

※ 原則として中学部から在籍している方を対象とした特別支援学校

■学校の基本情報

- 住 所 〒048-0101 寿都群黒松内町黒松内564番地
- 問 合 せ 先 TEL 0136-72-3903
FAX 0136-72-3903
E-mail yoichiyougoshiribeshi-zO@hokkaido-c.ed.jp
- 学校Webページ <http://www.yoichiyougoshiribeshi.hokkaido-c.ed.jp>



■本校の概要

- 学校教育目標
生き生きと学び 地域社会で豊かに生活する 児童生徒を育てる
- 目指す児童生徒像
 - ・明るく 元気な 子ども
 - ・仲良く 助け合う 子ども
 - ・力強く 頑張る 子ども



□ 概 要

本校は、昭和54年に障がい児入所施設「しりべし学園」の児童生徒が通うために開校した知的障がいのある児童生徒を対象とした特別支援学校です。知的障がいのある児童生徒の学習上の特性等を踏まえ、生活単元学習、作業学習、地域との交流などを通して、地域の中で豊かに生活し、社会生活に必要な知識や技能、主体的に取り組む力を養うための教育を行っています。

■特色ある教育活動

学部の教育目標

- ・社会生活や職業生活の中で、主体的に取り組み、自らの考えを表現する力を育てる。
- ・社会生活や職業生活の中で、自分の強みを生かしながら協働する力を育てる。
- ・社会生活や職業生活の中で、自分らしく社会の一員として生活する力を育てる。

【生活単元学習】

運動会や学習発表会等の行事の学習のほか、学級や学部全体で地域の自然豊かな資源を生かした様々な単元の学習に取り組みます。

《主な学習活動》

- ・町内の施設の活用（自然体験情報センターやふれあいの森情報館、パークゴルフ場など）
- ・町内の清掃活動（近隣施設や学校周辺の清掃）
- ・ブナ林や鳥、花の観察や記録

【作業学習】

園芸・農業、リサイクル、軽作業、除雪、製作に取り組みます。2週間の現場実習では、第1学年は、校内実習、第2学年は、町内引率体験実習、第3学年は、生徒一人で行う体験実習又は卒業後に働くことを前提とした実習を行います。

《主な学習活動》

- ・畑での野菜の栽培、花壇の手入れ、キャンドルのリメイク作業
- ・空き缶やペットボトル、古紙などのリサイクル作業
- ・学校の敷地内の除雪作業

【総合的な探究の時間】

寿都高等学校の生徒とレクリエーションや制作学習を通じた交流及び共同学習、商店や公共施設の利用、地域の自然に触れる学習などに取り組みます。



生活単元学習：野外活動



作業学習：封筒作り



総合的な探究の時間：
高校との交流学习



保健体育：歩くスキー



作業学習：除雪（ボランティア）



総合的な探究の時間：発表

■第1学年生徒の週時程表

	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導				
2	国語・数学				
3	作業学習	作業学習	生活単元 学習	作業学習	生活単元 学習
4					
5	自立活動	保健体育	音楽	美術	保健体育
6	生活単元 学習	日常生活 の指導	日常生活 の指導	特別活動	日常生活 の指導
7	日常生活 の指導			日常生活 の指導	

※「総合的な探究の時間」は特定の時期に実施

- * 登校時間 9：00（月～金）
- * 下校時間 15：10（月・木）
14：20（火・水・金）

■教育課程の特徴

作業学習や生活単元学習、体力づくり、日常生活の指導を中心的な学習として、音楽や美術などの教科の学習、自立活動の時間等を適切に配置し、関連付けながら教育課程を編成しています。卒業後の社会生活を見据え、一人一人のキャリア発達を促す教育活動を展開しています。

- 作業学習
働くことへの意欲を高め、協力して取り組む力や、働くために必要な知識や技能、態度及び習慣など育成することを目指した学習に取り組みます。
- 保健体育
運動経験の拡大や、健康・安全についての理解を通して生活を明るく楽しいものにする態度と習慣を育てます。冬季は、自然豊かな環境の中で「歩くスキー」を行っています。
- 体力づくり
心身の健康の保持増進を目指して、基礎的な運動に継続して取り組んでいます。持久走やストレッチ運動、バランスボールを使った体ほぐし運動、サーキットトレーニングなどを行い、筋力や体幹の向上、基礎体力の向上を図ります。
- 自立活動
生活習慣の確立、コミュニケーション能力の向上、社会参加に必要なスキル習得などを目的とし、個に応じた学習を行っています。

■卒業後の主な進路先について（令和7年度実績）

- 施設入所、生活介護 1名
- 就労継続支援B型事務所、グループホーム 1名

学校Webページ

